

2025年10月30日
株式会社ロイヤリティ マーケティング

Pontaリサーチ会員3,000人に聞いた
第63回 Ponta消費意識調査 2025年10月発表

**【冬のボーナスの使い道ランキング】
「貯金・預金」が12年連続 1 位
昨年と比べ、旅行や食品などの支出が減り、貯金や投資が増加**

共通ポイントサービス「Ponta（ポンタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：勝 文彦、以下「LM」）は、消費者の意識とポイントの利用意向を把握するため、「第63回 Ponta消費意識調査」を「Pontaリサーチ」にて2025年9月26日（金）～9月29日（月）に実施いたしましたので、ご報告いたします。

注目トピック

「冬のボーナス」の使い道

<消費者意識>

- ・ **冬のボーナスの使い道（P.2）**
 - －冬のボーナスの使い道は、12年連続「貯金・預金」が1位
 - －昨年調査と比較し、旅行や食品などの支出が減少し、貯金や投資が増加
- ・ **冬のボーナスの支給金額と貯金・預金の割合（P.3）**
 - －冬のボーナスの支給金額は、昨年と比べて「変わらない」が64.6%を占める
 - －支給金額は「40万円～60万円未満」が最多の20.7%
- ・ **冬のボーナスの「貯金・預金」の用途（P.4）**
 - －「貯金・預金」の用途を「決めている」は2023年調査から2年連続減少し、37.9%
 - －用途は「病気や災害への備え」の増加幅が最も大きい
- ・ **冬のボーナスを「貯金・預金」しない理由（P.5）**
 - －冬のボーナスを「貯金・預金」しない理由の1位は、「生活費や日常の支出に充てるため」

<節約志向>

- ・ **消費者の節約志向（P.6）**
 - －「節約したい」派は59.0%となり、前回調査より1.5ポイント減少

<ポイントサービスの利用意向>

- ・ **ポイントの活用意識と節約志向（P.7）**
 - －「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が42.3%と最も高い。「節約したい」派では、「いまつかいたい」が46.0%と最も高い。「節約したい」派に高いポイント活用意識がうかがえる

<調査概要>

調査方法：インターネット調査

調査期間：2025年9月26日（金）～9月29日（月）

パネル：「Pontaリサーチ」会員（Ponta会員で「Pontaリサーチ」への会員登録をいただいている方）

回答者数：3,000人 男性、女性×年代別（20・30・40・50・60代以上）の各10セルで300サンプル

※調査結果は小数点第2位を四捨五入しています。

<引用・転載の際のクレジット表記のお願い>

調査結果引用・転載の際は、「「Pontaリサーチ」調べ」とクレジットを記載していただきますようお願い申し上げます。

＼ LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスを提供しています ＼

消費者意識

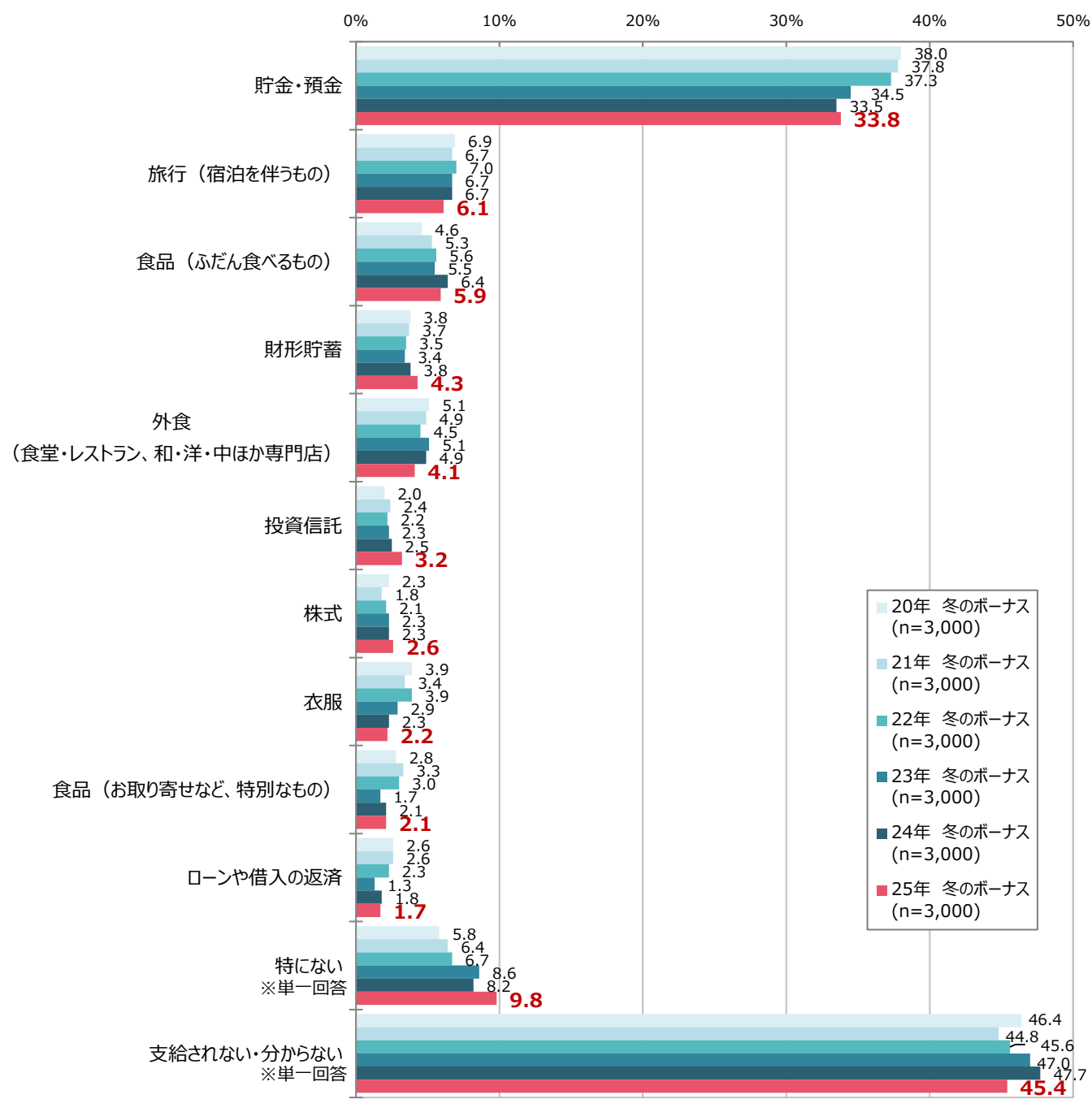
冬のボーナスの使い道

冬のボーナスの使い道は、12年連続「貯金・預金」が1位
昨年調査と比較し、旅行や食品などの支出が減少し、貯金や投資が増加

- 冬のボーナスの使い道について、12年連続で「貯金・預金」が1位となった。2位「旅行（宿泊を伴うもの）」、3位「食品（ふだん食べるもの）」となり、昨年とトップ3の順位に変化はなかった。
- 上位10位の使い道それぞれの割合をみると、旅行、食品、外食、衣服などの支出が減り、貯金、財形貯蓄、投資信託、株式といった貯蓄や投資類が増えていた。

■今年の冬のボーナスの使い道を教えてください。（3つまでの複数回答）

※今回調査で上位10項目を抜粋（「特にない」「支給されない・分からない」を除く）
※回答が同数で順位に差がある場合は、小数点第2位以下に差があるため
※2016～2019年の冬のボーナスに関する調査結果は、こちらからご確認いただけます（<https://www.loyalty.co.jp/news/2020102901>）

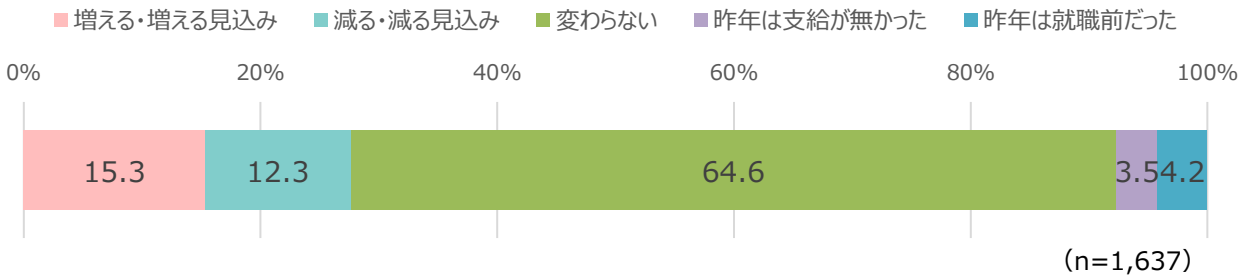


消費者意識

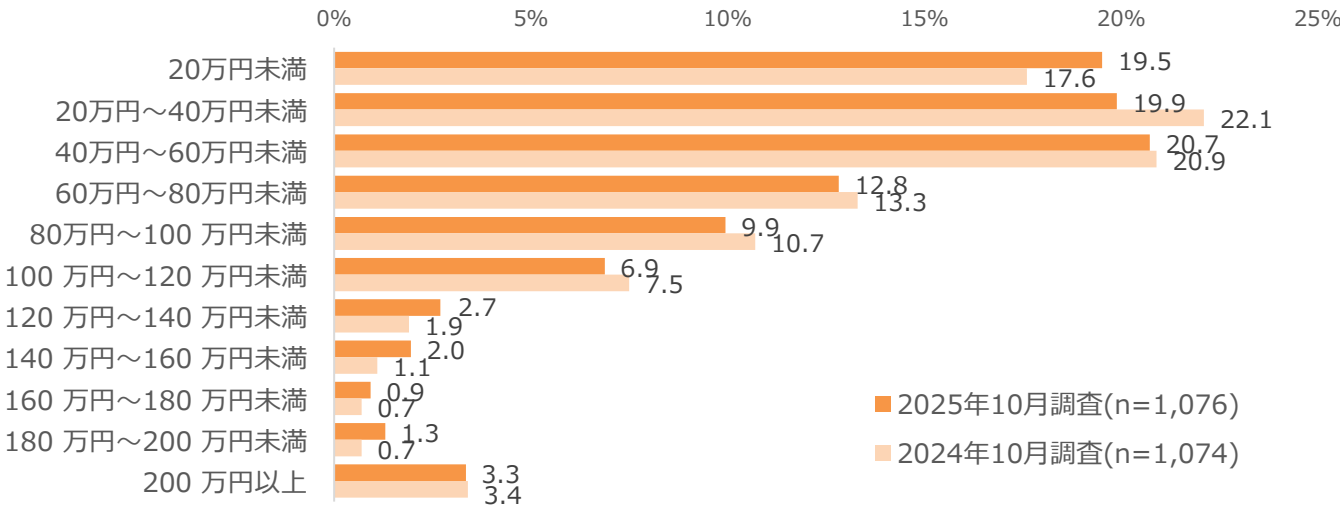
冬のボーナスの支給金額と貯金・預金の割合

- 冬のボーナスの支給金額は、昨年と比べて「変わらない」が64.6%を占める
支給金額は「40万円～60万円未満」が最多の20.7%
- ・今年の冬のボーナスが支給される方（見込み含む）に、昨年と比較した支給金額を聴取したところ、「変わらない」が最多で64.6%だった。「増える・増える見込み」は15.3%だった。
 - ・支給金額（想定額を含む）は、「40万円～60万円未満」が最多で20.7%だった。
- 冬のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は5割超
- ・冬のボーナスの支給金額のうち、貯金・預金したい額の割合が半分以上の人は53.9%だった。

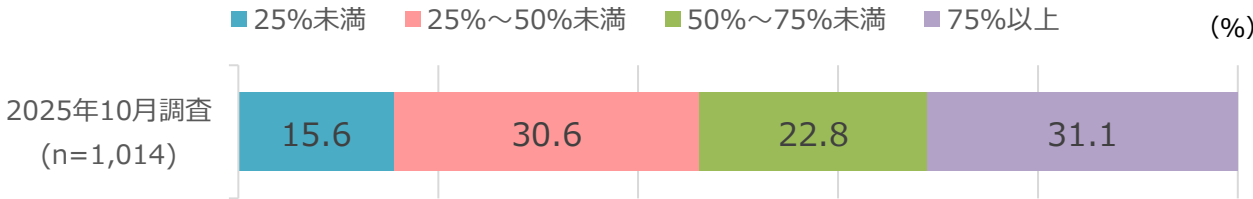
■今年の冬のボーナスの金額（世帯あたり）は、昨年の冬のボーナスと比較して、どう変化したか教えてください。これから支給される場合は、見込みを教えてください。（単一回答）
「今年の冬のボーナスの使い道を教えてください。」（P.2）の設問に対し、「支給されない・分からない」と回答した方を除く。



■あなたもしくは家族にボーナスが支給される場合、今年の冬のボーナスの金額(世帯あたり)を教えてください。これから支給される場合は、想定される金額を教えてください。（単一回答）
冬のボーナスの使い道に「支給されない・分からない」を選んだ方以外が回答。本設問で「分からない・答えたくない」と回答した n=561 を除き算出



■支給される金額のうち、どの程度貯金・預金したいか、お答えください。（単一回答）
今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答。



消費者意識

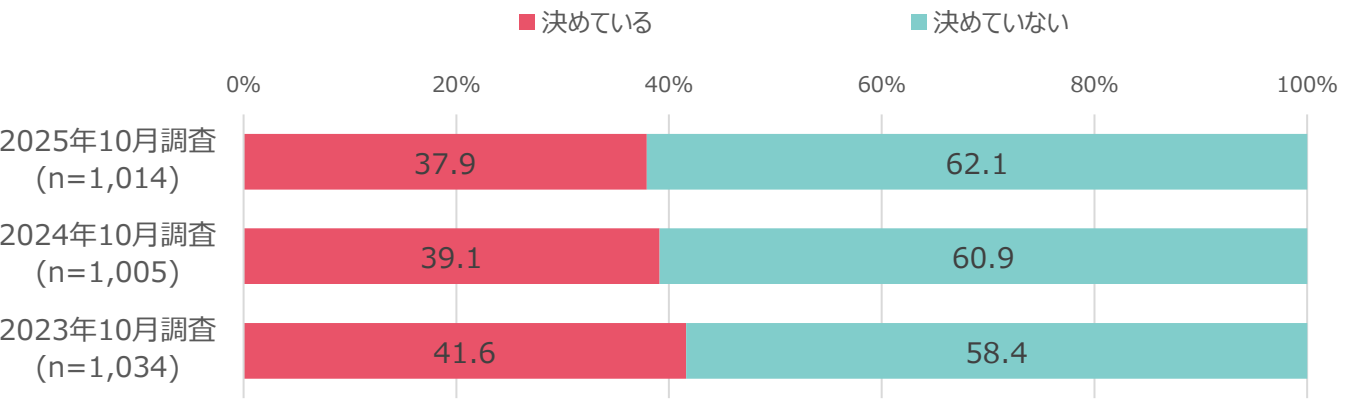
冬のボーナスの「貯金・預金」の用途

「貯金・預金」の用途を「決めている」は2023年調査から2年連続減少し、37.9%
用途は「病気や災害への備え」の増加幅が最も大きい

- 冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」と答えた方のうち、用途を「決めている」のは37.9%となった。2023年調査は41.6%、2024年調査は39.1%であり、減少傾向がうかがえる。
- 貯金・預金の用途について、「老後の生活への備え」が65.6%で最多だった。「病気や災害への備え」（30.2%）は、2023年調査から2024年調査にかけて4.0ポイント、2024年調査から本調査にかけて5.0ポイント増えており、増加幅が大きかった。

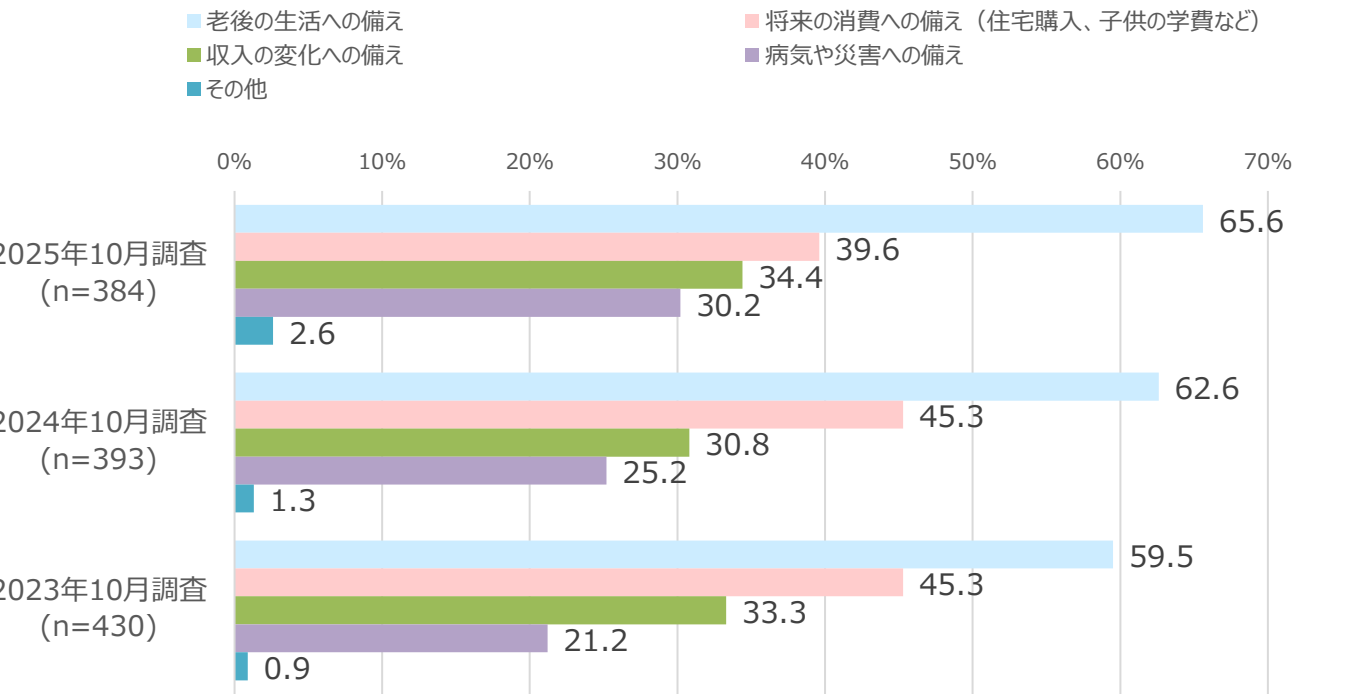
■「貯金・預金」の用途は決めていますか。（単一回答）

今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答。



■「貯金・預金」の用途を教えてください。（いくつでも）

今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のうち、用途を決めている方のみ回答。



消費者意識

冬のボーナスを「貯金・預金」しない理由

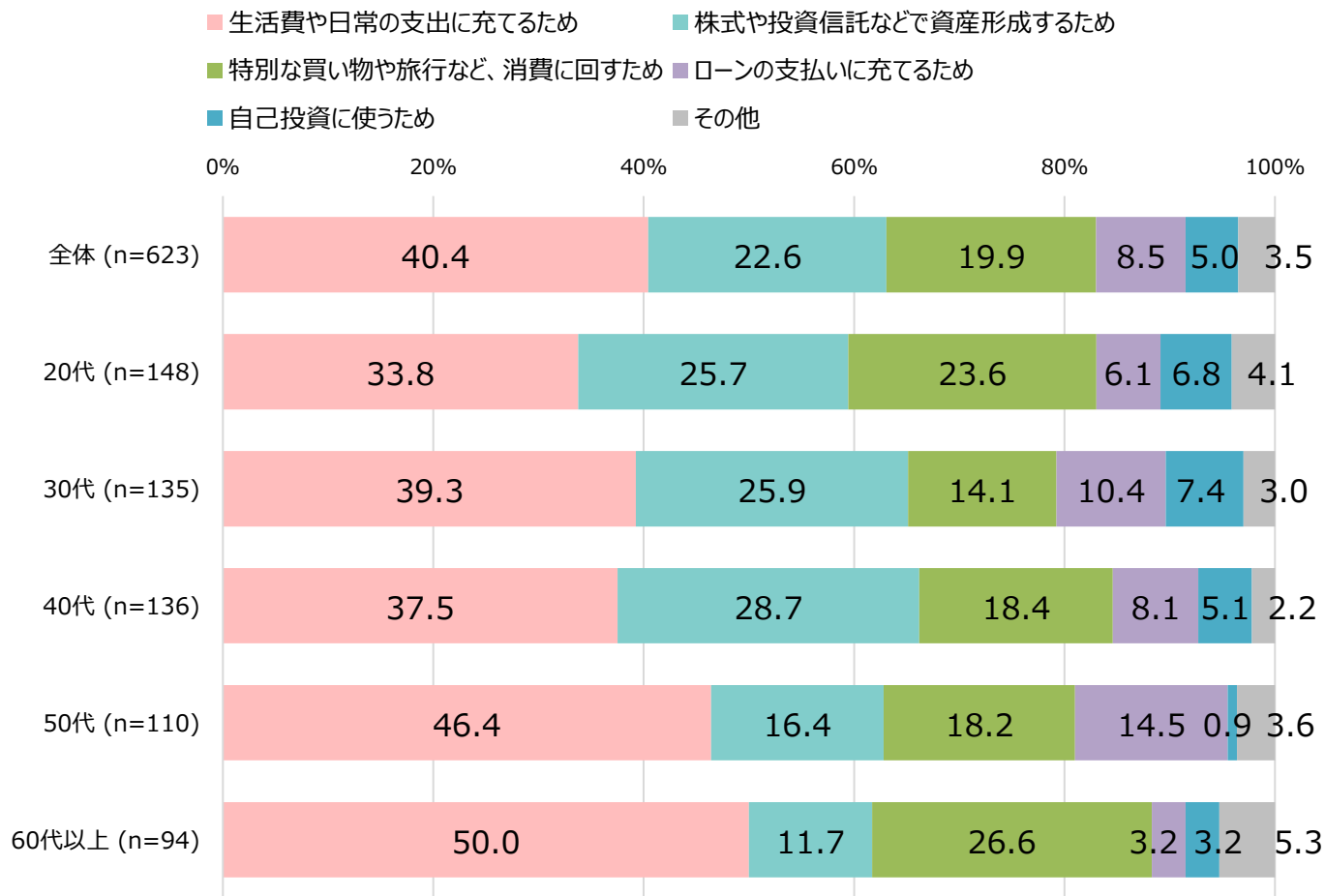
冬のボーナスを「貯金・預金」しない理由の1位は、「生活費や日常の支出に充てるため」

- ・冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選択しなかった方にその理由を聴取したところ、「生活費や日常の支出に充てるため」が1位となり、約4割を占めた。
- ・次いで、「株式や投資信託などで資産形成するため」が約2割だった。
- ・年代別で見ると50代と60代以上が「生活費や日常の支出に充てるため」が約5割で、他の年代よりも高かった。

■今回、ボーナスの使い道として「貯金・預金」を選ばなかった理由を教えてください。（ひとつだけ）

※「今年の冬のボーナスの使い道を教えてください。」（P.2）の設問に対し、「支給されない・分からない」「貯金・預金」を選択しなかった方に聴取

※「その他」の選択肢では自由回答（必須）を聴取



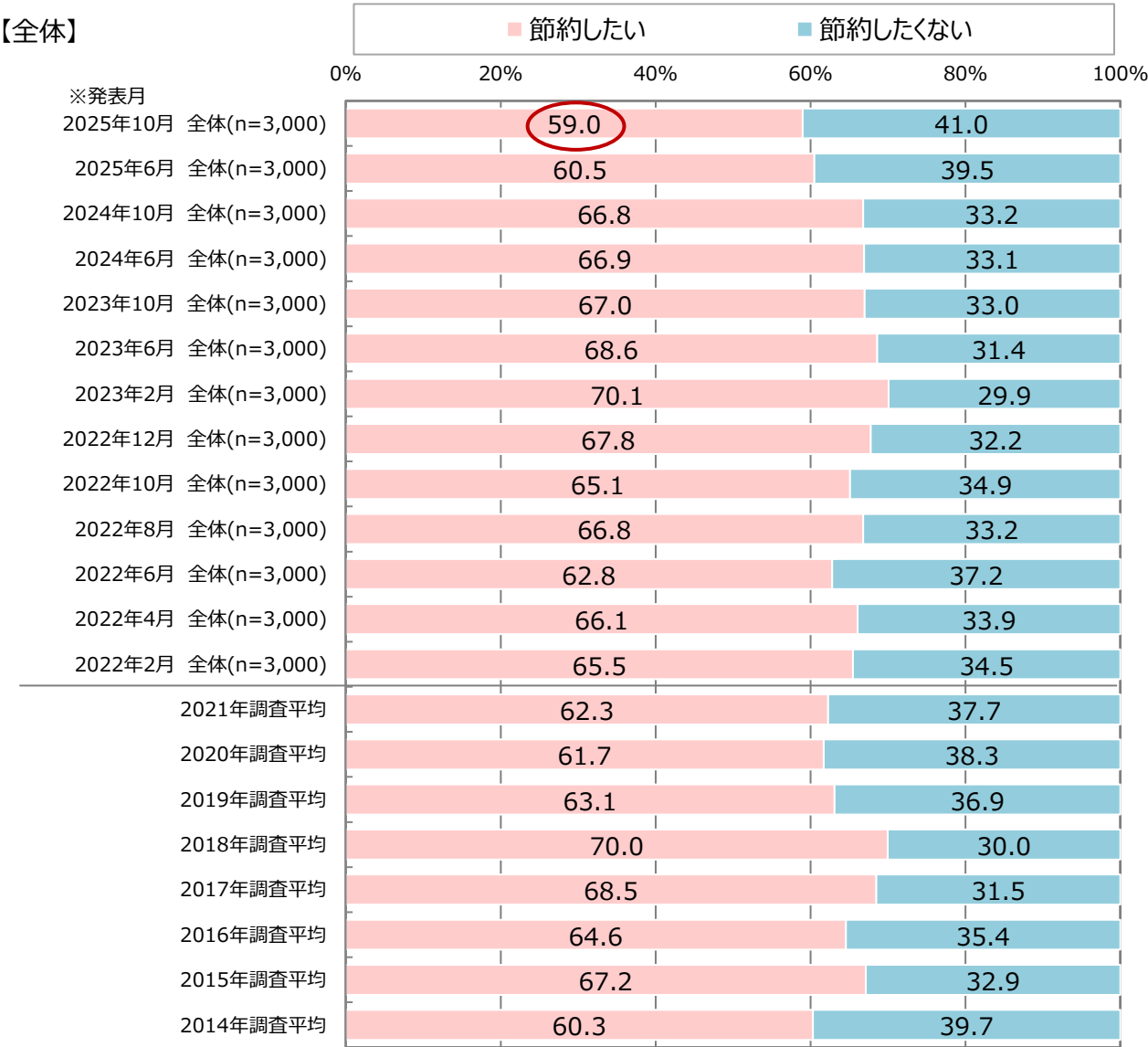
節約志向

消費者の節約志向

「節約したい」派は59.0%となり、前回調査より1.5ポイント減少

・ 今月の家計の支出を節約したい金額に 1 円以上を回答した「節約したい」派は、59.0%となった。

■ 今月の家計の支出を節約したい割合



・ 節約したい…節約したい金額が 1 円以上
・ 節約したくない…節約したい金額が 0 円

【参考】 <設問> あなたは、今月の家計の支出をどのくらい節約したいですか。（半角数字で入力）
※とくに節約したいと思わない人は「0」と入力してください。

※2014年調査平均は4～12月の偶数月5回分、その他の年ごとの調査平均は2月～12月の偶数月6回分の平均です。
各調査n=3,000、2014年4月調査のみn=3,013です。

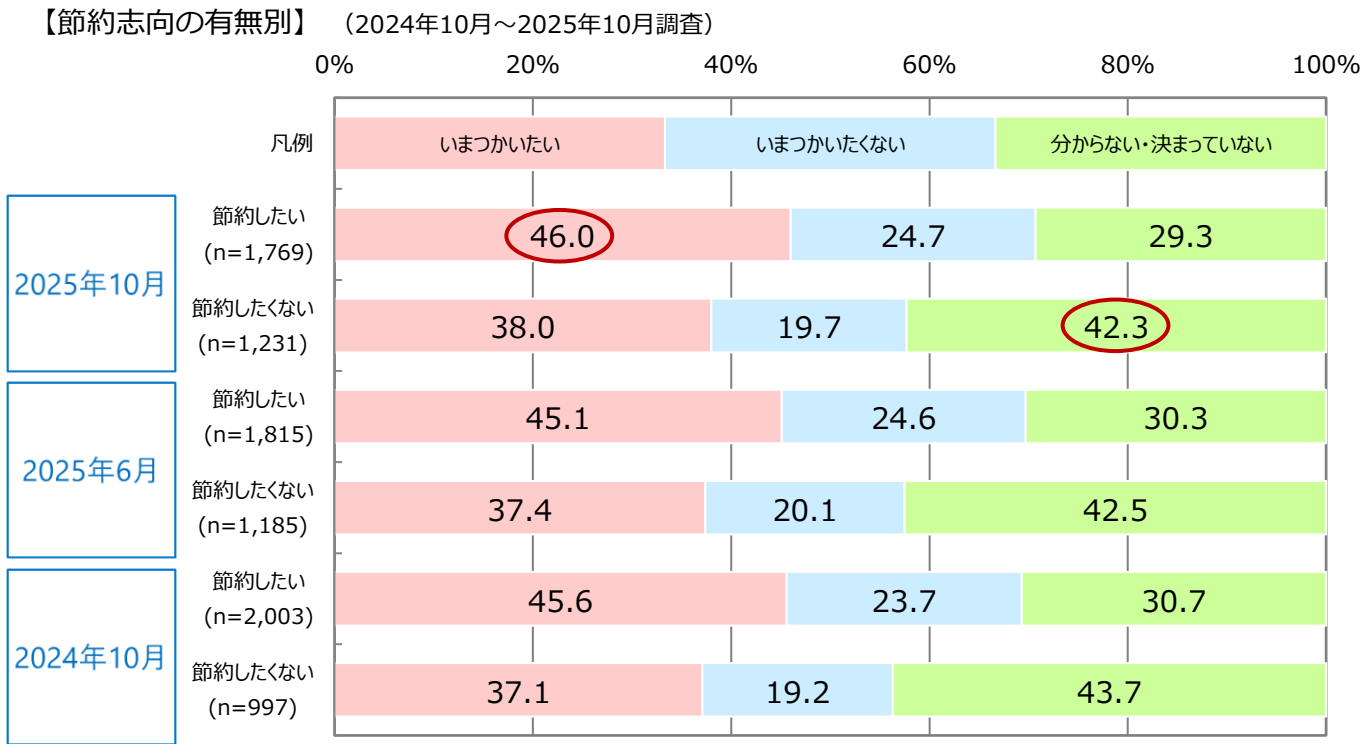
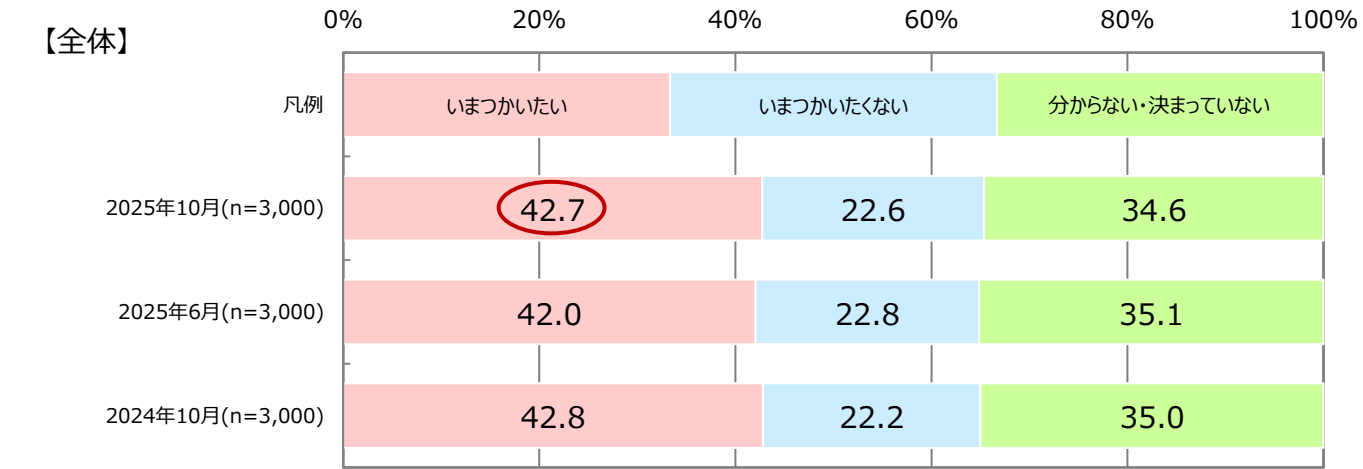
ポイントサービスの利用意向

ポイントの活用意識と節約志向

「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が42.3%と最も高い。
「節約したい」派では、「いつかいたい」が46.0%と最も高い。
「節約したい」派に高いポイント活用意識がうかがえる

・いまPontaポイントをつかいたいかについて、全体で「いつかいたい」が最も高く、42.7%となった。

■あなたはいまPontaポイントをつかいたいですか。（単一回答）



<「Pontaリサーチ」について>

PontaリサーチはLMが提供するリサーチサービスで、Ponta会員のうち「Pontaリサーチ」にご登録いただいているPontaリサーチ会員を対象に、自主調査や企業および団体などから依頼を受けたアンケートをご案内しています。Pontaリサーチ会員の皆様は、アンケートにご協力いただくことでPontaポイントをためることができます。

「Pontaリサーチ」サイトURL：<https://www.loyalty.co.jp/ponta-research/>

